

中小企業庁等と連携し「価格交渉講習会」を開催 ～ 適正な価格転嫁の実現を支援、お取引先企業など約200名が参加 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、7月2日（火）、中小企業庁および産経新聞社と連携し「価格交渉講習会」を開催しました。

本講習会は中小企業庁の取引適正化を支援する「中小企業取引緊急対策事業」の一環として企画されたもので、近時の厳しい経営情勢下にある中小企業が発注側企業との価格交渉に必要なノウハウを身に付け、適正な価格転嫁を行えるよう開催しました。

当日は当金庫お取引先など約200名に対して、関西大学産学官連携コーディネーターの松井由樹氏から、価格転嫁の動向、価格交渉のための準備、価格交渉術、公的サポート情報等について講習が行われました。続いて当金庫からは中小企業の経営課題を解決するさまざまなサポートメニューについて紹介しました。講習後には積極的な質疑応答も行われ、大変盛況な講習会となりました。

当金庫は今後も、連携機関とのネットワークを活用してお取引先中小企業の経営を支援し、地域金融機関として地元大阪の発展に寄与してまいります。

記

1. 開催日 令和6年7月2日（火）
2. 会場 大阪シティ信用金庫 本店2階ホール
3. 講師 TAC専任講師、関西大学産学官連携コーディネーター
松井 由樹 氏
4. テーマ 「価格交渉講習会 ～ 交渉力で実現させる価格転嫁 ～」
5. 参加者数 約200名
6. 主催者 共催：大阪シティ信用金庫、産経新聞社
後援：中小企業庁



講習会の様子



当金庫職員によるサポートメニューの説明

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

